

2023年度

特別選抜

(帰国子女(中国引揚者等子女を含む)入試)

学生募集要項

新型コロナウイルス感染症拡大や、国際情勢の影響により、本学生募集要項の記載内容に変更が生じる場合があります。

また、緊急事態宣言が発出された場合等には、学生募集を中止する場合があります。

変更がある場合には、本学ウェブサイトで公表しますので、随時確認してください。

入試日程等

出願期間	2022年11月29日(火) ~12月1日(木)
第1次選抜結果発表日	2023年2月10日(金)
第2次選抜日(筆記)	2023年2月25日(土) 2023年2月26日(日)
第2次選抜日(面接)	2023年3月3日(金)
最終合格発表日	2023年3月8日(水)

出願する際は、この募集要項の他にインターネット出願のガイダンスページを熟読すること。

出願期間及び出願方法には十分注意すること。



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学

旧首都大学東京

2022年8月

目 次

I	募集学部・学科及び募集人員	1
II	出願資格	1
III	出願手続	3
IV	入学考査料の支払	7
V	選抜方法	7
VI	最終合格者の発表	8
VII	合格後の手続	8
VIII	個人情報の取扱い	9
IX	その他(学生寮案内)	9
X	問合せ先	9
別表1	学力試験時間割	10
別表2	学力試験教科・科目等	11
別表3	教科・科目別配点	12

アドミッション・ポリシーについては、本学ウェブサイトをご覧ください。
東京都立大学ウェブサイト>>トップページ>>入試案内>>学部入試>>アドミッション・ポリシー
https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/admission_policy.html

I 募集学部・学科及び募集人員

学 部	学 科	募集人員
人文社会学部	人間社会学科	若干名
	人文学科	若干名
法学部	法学科	4名
理学部	数理科学科	若干名
	物理学科	若干名
	化学科	若干名
	生命科学科	若干名
都市環境学部	地理環境学科	若干名
	都市基盤環境学科	若干名
	建築学科	若干名
	環境応用化学科	若干名
	観光科学科	若干名
システムデザイン学部	情報科学科	若干名
	電子情報システム工学科	若干名
	機械システム工学科	若干名
	航空宇宙システム工学科	若干名
	インダストリアルアート学科	若干名

(注1) 修業年限は4年である。

(注2) 上記のいずれかの学科に限って出願できる。

(注3) 選抜の結果によっては、合格者がいない場合がある。

(注4) 授業は、原則として日本語で行う。ただし、理学部生命科学科では、英語による授業の履修のみでも卒業が可能である。

II 出願資格

<帰国子女>

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、外国で学校教育を受けたことのあるもの又は現に受けているもののうち、次の(1)から(4)のいずれかに該当し、さらに(5)の要件を満たすもの。ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。

- (1) 外国において、正規の学校教育における12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2021年4月1日から2023年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者
- (2) 外国において、国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上継続して在学し、2021年4月1日から2023年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者
- (3) 日本の高等学校【注1】を2023年3月31日までに卒業見込みの者のうち、中学校、高等学校及び中等教育学校を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ、日本の高等学校の在籍期間が2年未満のもの
- (4) 2021年4月1日以降に、外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者、フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格で、Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目を取得した者

(5) <人文社会学部>

2021年4月1日以降実施の次のいずれかの外部外国語検定試験スコアを有する者

【英語】	・ TOEFL iBT	31 以上
【ドイツ語】	・ ドイツ語技能検定試験 (独検)	3級以上
	・ GOETHE-ZERTIFIKAT	A 2 以上
	(GOETHE-ZERTIFIKAT A 2 : FIT IN DEUTSCH/ゲーテ・ドイツ語検定試験 A 2 でも可)	
【フランス語】	・ 実用フランス語技能検定試験 (仏検)	準 2 級以上
	・ DELF/DALF ジュニア/DALF	A 2 以上
【中国語】	・ 中国語検定 (中検)	準 4 級以上
	・ HSK (漢語水平考試)	2 級以上

<法学部、都市環境学部 地理環境学科・都市基盤環境学科>

2021年4月1日以降実施の TOEFL iBT を受験した者

<理学部、都市環境学部 建築学科・環境応用化学科・観光科学科>

2021年4月1日以降実施の TOEFL iBT 又は IELTS アカデミック・モジュールを受験した者

(注) 建築学科については、各種試験の自宅受験版は認めない。

<システムデザイン学部>

2021年4月1日以降実施の TOEIC L&R/S&W※、TOEFL iBT 又は IELTS アカデミック・モジュールを受験した者

※TOEIC L&R/S&W を提出する場合、L&R 及び S&W の両方のスコアを提出すること。

【注1】中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の高等部を含む。

出願資格認定・確認に関する注意事項

インターナショナルスクールの出身者については、出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるため、早めに本学アドミッション・センター (入試課) に照会すること。

<中国引揚者等子女>

中国引揚者等子女【注2】であって、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者であって、保護者が引揚者であり、日本国へ引揚後9年以下であるもの(2014年4月1日以降の引揚者)のうち、次の(1)から(7)のいずれかに該当し、さらに(8)の要件を満たすもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものと及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
- (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者及び2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び2023年3月31日までに合格見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達するもの
- (7) 上記(1)に準ずる学力を修得していると本学が認めた者で2023年3月31日までに18歳に達するもの
- (8) <人文社会学部>

2021年4月1日以降実施の次のいずれかの外部外国語検定試験スコアを有する者

【英語】	・ TOEFL iBT	31 以上
【ドイツ語】	・ ドイツ語技能検定試験 (独検)	3級以上
	・ GOETHE-ZERTIFIKAT	A 2 以上
	(GOETHE-ZERTIFIKAT A 2 : FIT IN DEUTSCH/ゲーテ・ドイツ語検定試験 A 2 でも可)	
【フランス語】	・ 実用フランス語技能検定試験 (仏検)	準 2 級以上
	・ DELF/DALF ジュニア/DALF	A 2 以上
【中国語】	・ 中国語検定 (中検)	準 4 級以上
	・ HSK (漢語水平考試)	2 級以上

<法学部、都市環境学部 地理環境学科・都市基盤環境学科>

2021年4月1日以降実施の TOEFL iBT を受験した者

<理学部、都市環境学部 建築学科・環境応用化学科・観光科学科>

2021年4月1日以降実施の TOEFL iBT 又は IELTS アカデミック・モジュールを受験した者

(注) 建築学科については、各種試験の自宅受験版は認めない。

<システムデザイン学部>

2021年4月1日以降実施のTOEIC L&R/S&W※、TOEFL iBT 又はIELTS アカデミック・モジュールを受験した者
※TOEIC L&R/S&W を提出する場合、L&R 及びS&W の両方のスコアを提出すること。

【注2】中国引揚者等子女とは、保護者（父と母、又は父母のいずれか、あるいは祖父母）が引揚者である者をいう。
この引揚者とは、終戦前（1945年9月2日以前をいう。）から引き続き中国等に居住していた者（当該者を親として終戦後中国等において出生した者を含む。）で、終戦後初めて永住の目的をもって帰国したものをいう。

出願資格認定・確認に関する注意事項

出願資格（7）により出願を希望する者は、事前に資格認定の審査を行うため、2022年9月30日（金）17時まで
に本学アドミッション・センター（入試課）に必ず申し出ること。

Ⅲ 出願手続

出願は、インターネット出願により行ってください。インターネット接続環境が整わず出願が困難な方は、本学アド
ミッション・センター（入試課）まで相談してください。

<インターネット出願について>

次の①～③の順序ですべての手続を出願期間終了までに行ってください。

- ① インターネットにより、マイページの登録・顔写真の登録・出願登録をする。
- ② 入学考査料を支払う。
- ③ インターネットから志願票等を印刷し、卒業証明書等の必要書類と一緒に郵送する。
（必要書類は、入学考査料の支払完了後でないとい印刷できません。）

インターネット出願は、登録及び入学考査料の支払を行っただけでは出願手続完了にはなりません。
出願期間終了までに書類等が到着するように、書留速達（外国からはEMS等）で郵送する必要があります。

インターネット出願の方法についてはガイダンスページ（<https://www.guide.52school.com/guidance/net-tmu/>）を
確認してください。

トップページ>>入試案内>>学部入試>>インターネット出願>>ガイダンスページ

1 出願期間 2022年11月29日（火）～12月1日（木）20時（必着）

インターネットによるマイページの登録や入学考査料の支払は、2022年11月8日（火）9時から可能です。
受付期間が短いため、11月29日（火）以前に郵送していただいても構いません。

なお、交通事情等による郵便遅配は一切考慮しませんので、必ず出願期間に間に合うように郵送してください。

<出願書類送付先>

〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地
東京都立大学アドミッション・センター（入試課）

2 出願書類

＜帰国子女＞本学ウェブサイト又はマイページから出力する書類は、白色A4縦の用紙に印刷してください。

書 類 等	摘 要
1 志願票	<p>必要事項入力後、マイページの必要書類印刷画面から志願票を印刷してください。 入学志願理由欄は、志願者本人が自筆で濃くはっきりと記入してください（260文字以内）。 各自の出願資格（1～2ページ参照）を証明する書類を、以下に従って提出してください。</p>
2 卒業証明書等 及び成績証明書等 (特に指定がない場合は、 <u>原本</u> に限る。)	<p>ア II 出願資格（1）（2）に該当する者 最終出身学校の卒業（見込み）証明書等又は修了（見込み）証明書等及び成績証明書等 なお、成績証明書等は12年の課程のうち最終3年間の成績が記載されているものとします。 また、インターナショナルスクール出身者については、出身の学校が現地国の正規の学校教育課程に該当することを証明する書類、又は国際的評価団体（WASC、CIS、ACSI）からの認定を受けていることを証明する書類を同封してください。</p> <p>イ II 出願資格（3）に該当する者 ① 高等学校長又は中等教育学校長が発行した調査書 ② 在籍した外国の学校の学校長が発行した卒業（修了）証明書等（中学校及び高等学校に相当する学校のもの）及び成績証明書等（高等学校に相当する学校のもののみ） ③ 外国の学校での在籍期間を証明する書類（中学校に相当する学校のもの）</p> <p>【注意】 ①・②・③は在籍した各学校のものを全て提出してください。ただし、最終の高等学校等で各学校での成績が認定され、3年間全部の成績が調査書に記載されている場合には、②の書類を提出する必要はありません。 外国の教育課程上、中学校の卒業証明書等が提出できない場合は、本学アドミッション・センター（入試課）まで連絡してください。</p> <p>ウ II 出願資格（4）に該当する者 a. 国際バカロレア資格取得者及びバカロレア資格取得者 ・資格証書（International Baccalaureate Diploma, Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré）のコピー及び成績評価証明書 b. アビトゥア資格取得者 ・一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）のコピー及び成績証明書 c. ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者 ・Aレベル3科目以上又はAレベル2科目とASレベル2科目の合計4科目の成績評価証明書</p>
3 卒業証明書等の <u>日本語訳</u>	<p>日本語以外で書かれた卒業証明書等については、必ず日本語訳を添えてください（<u>翻訳は本人が行っても構いません</u>）。加えて、<u>下記についても必ず記載してください</u>。 ・翻訳者の名前、連絡先（電話番号）</p>
4 成績証明書等の <u>日本語訳</u>	<p>日本語以外で書かれた成績証明書等については、必ず日本語訳を添えてください（<u>翻訳は本人が行っても構いません</u>）。加えて、<u>下記についても必ず記載してください</u>。 ・翻訳者の名前、連絡先（電話番号） ・科目名の説明（科目名が省略されている場合） ・科目ごとの満点に相当する評価 ・成績評価方法（成績評価の段階数及び各段階の評価水準等）</p>
5 日本国籍又は日本国の永住許可を得ていることを証明する書類	<p>ア 日本国籍を有する者 パスポート（出願時点で有効期限内のものに限る。）の身分事項記載ページのコピー又は戸籍記載事項証明書（区市町村長発行の<u>原本</u>（コピー不可）で、本人の氏名・生年月日・筆頭者の氏名・筆頭者との続柄が記載されているもの）等 イ 日本国における永住許可を得ている者 在留カード（出願時点で有効期限内のものに限る。）の両面コピー又は「住民票の写し」（区市町村長発行の<u>原本</u>（コピー不可）で、国籍・在留資格・在留期間（満了の日を含む。）等の記載があるもの）</p>

6 外部外国語検定試験の成績証明書等	<p>出願資格（1～2ページ参照）を確認し、成績を証明する書類を選択して提出してください。出願期間終了までに本学に成績証明書等が到着するよう、「3 出願における注意事項（12）」を参照し、送付手続をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL iBT スコアを提出する者は、本学に送付手続をしたことがわかる書類（送付手続完了メールを印刷したもの等）を提出してください。 ・人文社会学部を志望する者で、英語以外の外部外国語検定試験スコアを提出する場合は、成績等を証明する書類（原本）を出願書類に同封して提出してください。また、成績証明書等（原本）の返却を希望する場合は、返信用封筒を同封してください。
--------------------	--

<中国引揚者等子女>本学ウェブサイト又はマイページから出力する書類は、白色A4縦の用紙に印刷してください。

書 類 等	摘 要
1 志願票	<p>必要事項入力後、マイページの必要書類印刷画面から志願票を印刷してください。入学志願理由欄は、志願者本人が自筆で濃くはっきりと記入してください（260文字以内）。</p>
2 卒業証明書等 (特に指定がない場合は、原本に限る。)	<p>各自の出願資格（2～3ページ参照）を証明する書類を以下に従って提出してください。</p> <p>ア II 出願資格（1）（2）（6）に該当する者 卒業証明書等を提出する必要はありません。</p> <p>イ II 出願資格（3）（4）に該当する者 修了（見込み）を証明する書類を提出してください。</p> <p>ウ II 出願資格（5）に該当する者</p> <p>a. 国際バカロレア資格取得者及びバカロレア資格取得者 ・資格証書（International Baccalaureate Diploma, Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré）のコピー</p> <p>b. アビトゥア資格取得者 ・一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）のコピー</p> <p>※II 出願資格（5）で、上記以外の資格に該当する者は本学アドミッション・センター（入試課）に相談してください。</p>
3 卒業証明書等の日本語訳	<p>日本語以外で書かれた卒業証明書等については、必ず日本語訳を添えてください（翻訳は本人が行っても構いません）。加えて、下記についても必ず記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翻訳者の名前、連絡先（電話番号）
4 調査書又は成績証明書等 (特に指定がない場合は原本に限る。)	<p>12年の課程のうち、最終3年間の成績が記載されている書類を提出してください。</p> <p>ア II 出願資格（1）（2）（3）に該当する者 （1）（2）に該当する者は、学校長が発行した調査書を提出してください。また、（3）に該当する者は、これに準ずる成績証明書等を提出してください。 なお、最終3年間の在籍が国内と国外に分かれる者又は転校等で複数の高等学校等に在籍した者については、それぞれ在籍した学校長が発行する調査書（成績証明書等）を提出してください。ただし、最終の高等学校等でそれまでの成績が認定され、3年間全部の成績が記載されている場合には、その調査書（成績証明書等）だけで構いません。</p> <p>イ II 出願資格（4）（5）に該当する者 それぞれの出願資格に該当する成績証明書等を提出してください。</p> <p>ウ II 出願資格（6）に該当する者 高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、合格（見込み）成績証明書を提出してください。大学入学資格検定合格者は、合格成績証明書を提出してください。</p>
5 調査書又は成績証明書等の日本語訳	<p>日本語以外で書かれた成績証明書等については、必ず日本語訳を添えてください（翻訳は本人が行っても構いません）。加えて、下記についても必ず記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翻訳者の名前、連絡先（電話番号） ・科目名の説明（科目名が省略されている場合） ・科目ごとの満点に相当する評価 ・成績評価方法（成績評価の段階数及び各段階の評価水準等）

6 外部外国語検定試験の成績証明書等	<p>出願資格（2～3ページ参照）を確認し、成績を証明する書類を選択して提出してください。出願期間終了までに本学に成績証明書等が到着するよう、「3 出願における注意事項（12）」を参照し、送付手続をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEFL iBT スコアを提出する者は、本学に送付手続をしたことがわかる書類（送付手続完了メールを印刷したもの等）を提出してください。 ・人文社会学部を志望する者で、英語以外の外部外国語検定試験スコアを提出する場合は、成績等を証明する書類（原本）を出願書類に同封して提出してください。また、成績証明書等（原本）の返却を希望する場合は、返信用封筒を同封してください。
7 引揚証明書等	<p>保護者の引揚証明書（又は永住帰国者証明書、支給決定通知書（自立支度金）、引揚者名簿記載事項証明書のいずれか1つ）のコピーを提出してください。</p> <p>※ 出願者の氏名が、引揚証明書等に記載されている氏名と異なる場合は、同一の者であることを確認できる書類、引揚証明書等に出願者の氏名が記載されていない場合は、引揚者と出願者の続柄を確認できる書類を添えてください。なお、引揚者が戦後中国等において出生した場合は、引揚者の生年月日及び出生地を確認できる書類を添えてください。</p>
8 日本国籍又は日本国の永住許可を得ていることを証明する書類	<p>ア 日本国籍を有する者 パスポート（出願時点で有効期限内のものに限る。）の身分事項記載ページのコピー又は戸籍記載事項証明書（区市町村長発行の<u>原本</u>（コピー不可）で、本人の氏名・生年月日・筆頭者の氏名・筆頭者との続柄が記載されているもの）等</p> <p>イ 日本国籍以外の者 在留カード（出願時点で有効期限内のものに限る。）の両面コピー又は「住民票の写し」（区市町村長発行の<u>原本</u>（コピー不可）で、国籍・在留資格・在留期間（満了の日を含む。）等の記載があるもの）</p>

3 出願における注意事項

- (1) 出願期間後に到着した出願書類は、どのような理由があっても受け付けません。必ず出願期間に間に合うように郵送してください（本学への持参不可）。
- (2) 出願書類は、市販の角形2号封筒に、必要書類印刷画面から「封筒貼付宛名ラベル」をカラー印刷したものを貼付して、日本国内からは書留速達で、外国からはEMS (Express Mail Service) 等追跡サービスが利用できる方法で送付してください。モノクロ印刷でも受付可能ですが、その場合には、「速達」と「書留」の文字と線を赤ペン等でなぞってください。
- (3) 日本国内からの宅配便での提出や、バイク便等での提出は受け付けません。
- (4) 入試期間中の本学からの書類送付先は、日本国内に限ります。日本国内の住所及び連絡先の登録が必要です。
- (5) 出願書類に不備がある場合は、志願票に記載された電話番号又はメールアドレス（海外居住者には原則としてメールアドレス）に連絡します。本学が指定する期日までに補正がなければ不受理となります。
- (6) 受理した書類は返還しません。
- (7) 出願書類を受理した後は、志願する学科の変更はできません。
- (8) 出願書類を受理した後、12月20日（火）までにマイページ上に受理番号が表示されます。受理番号は、第1次選抜結果発表の際の番号になります。受理番号が表示されない場合は、本学アドミッション・センター（入試課）に連絡してください。
- (9) 出願書類を受理した後、出願資格に該当しないことが判明した場合は、出願無資格者となります。
- (10) 出願手続等に不正があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消します。
- (11) 障がい等により受験上及び修学上の配慮を希望する者は、本学アドミッション・センター（入試課）に必ず相談してください。また、相談後、9月30日（金）17時まで事前に協議に必要となる書類（以下、「申出書」という。）を本学アドミッション・センター（入試課）に提出してください。上記期限までに相談及び申出書の提出が無かった場合、希望に沿えないこともありますので、十分注意してください。また、点字による解答を希望する場合等、内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。
- (12) 外部外国語検定試験の成績証明書の送付期間を考慮して、早めに送付手続を行ってください。なお、TOEFL iBTは、Test Date スコアのみを有効とします（My Best スコアは活用しません。）。

【外部機関が実施する試験の成績証明書等の送付について】

以下の出願書類は、各実施機関から直接、東京都立大学 (Tokyo Metropolitan University) に送付する手続を行う必要があります。

- TOEFL iBT スコア (Official Score Report)
大学コード番号：7169 (このコード番号により手続をしてください。)
- IELTS アカデミック・モジュールの成績証明書 (Test Report Form)
- TOEIC L&R/S&W スコア (Official Score Certificate)

(送付先)

送付先担当者/部署 (Name of Person /Department) : 東京都立大学アドミッション・センター (入試課)
送付宛名 (Name of College/University/Organization) : 東京都立大学
送付先住所 (Address) : 〒192-0397 東京都八王子市南大沢一丁目1番地

(注意点)

- ・既に受験済みの場合も、同様に送付手続をしてください。
- ・実施機関から本学へスコアが届くまで7~8週間ほどかかることがあります。スコアが12月1日(木)20時までに本学に到着するように、余裕を持って手続をしてください。詳細は各実施機関に確認してください。
- ・TOEIC L&R/S&W を日本国外で受験した場合は、実施機関から直接、本学へスコア (Official Score Certificate) を送付することはできません。出願時に、スコア (原本) を、ほかの出願書類とあわせて提出してください。スコア (原本) の返却を希望する場合は、返信用封筒も同封してください。

IV 入学考査料の支払

- (1) クレジットカード (日本国内/日本国外)、コンビニエンスストア (日本国内のみ)、銀行ATM (ペイジー (日本国内のみ)、及びインターネットバンキング (日本国内のみ) での支払となります (受付時間は支払を行う施設の営業時間等により異なります。)。詳細はガイダンスページをご覧ください。
- (2) 支払期限は2022年12月1日(木)20時です。ただし、支払が完了しても2022年12月1日(木)20時までに書類が本学に到着していなければ、出願は認められません。
- (3) 出願の際に必要な料金は以下のとおりです。

入学考査料	17,000 円
手数料	700 円
- (4) 出願を受理した後は、いかなる場合も入学考査料は返還しませんので、出願について十分に検討した上で支払を行ってください。
- (5) 自然災害被災者に対する免除制度については、本学ウェブサイト (<https://www.tmu.ac.jp/entrance/faculty/outline/15374.html>) を確認してください。
トップページ>>入試案内>>学部入試>>学部入試概要>>自然災害被災者に対する入学考査料の免除について (2023年度学部入試)
- (6) 入学考査料を支払ったが出願しなかった場合、又は入学考査料を誤って二重に支払った場合は、入学考査料の返還申請ができます。詳細は、本学ウェブサイト (https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html) を確認してください。
トップページ>>入試案内>>学部入試>>入学考査料・入学科・授業料
問合せ先は「X 問合せ先」を参照してください。

V 選抜方法

1 第1次選抜

<人文社会学部、法学部、理学部、都市環境学部>

出願書類 (外部外国語検定試験の成績を含む。) により、第1次選抜を行います。

<システムデザイン学部>

出願書類 (外部外国語検定試験の成績を除く。) により、第1次選抜を行います。

2 第1次選抜結果の発表

発表日時 2023年2月10日(金) 正午

発表方法 本学ウェブサイト上 (<https://www.tmu.ac.jp/>) に第1次選抜合格者一覧を掲載します (受理番号により合格者を発表します。)

合格者には、マイページ上に第2次選抜の「受験票」を表示し、これを合格通知に代えます。また、本学ウェブサイト上に第2次選抜の「受験者心得」を掲載しますので、第1次選抜合格者は必ず確認してください。

不合格者及び出願無資格者には、マイページ上に入学考査料の一部（13,000円）の返還に関する書類を表示し、これを不合格通知・出願無資格通知に代えます。

なお、「受験票」等がマイページ上に表示されるまでに、発表日時から最大1時間程度の時間がかかることがあります。2月10日（金）に確認できなかった場合は、本学アドミッション・センター（入試課）まで問い合わせてください。

3 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して、第2次学力試験及び面接試験を行います。

(1) 試験場

南大沢キャンパス（京王相模原線「南大沢」駅下車）

面接は学部により異なり、以下のキャンパスで行います。

・人文社会学部、法学部、理学部、都市環境学部は南大沢キャンパス

・システムデザイン学部は日野キャンパス

(2) 学力試験時間割

別表1（10ページ参照）

(3) 学力試験教科・科目等

別表2（11ページ参照）

(4) 教科・科目別配点

別表3（12ページ参照）

(5) 受験にあたっての注意事項

① 受験の際は、「受験票」を必ず持参してください。

なお、「受験票」は、マイページから各自印刷してください。

② 第2次選抜受験者は、「受験者心得」を事前によく読んでおいてください。

4 最終合格者の決定

<人文社会学部、法学部、理学部、都市環境学部>

第1次選抜の成績、第2次学力試験の成績、面接の結果及び高等学校等の成績を総合的に判定して最終合格者を決定します。

<システムデザイン学部>

第2次学力試験の成績、外部外国語検定試験の成績、面接の結果及び高等学校等の成績を総合的に判定して最終合格者を決定します。

VI 最終合格者の発表

1 発表日時・方法

日時 2023年3月8日（水） 正午

方法 発表日時から3日間に限り、合格者の受験番号を本学ウェブサイト上（<https://www.tmu.ac.jp/>）に掲載します。

2 合格通知書及び入学手続書類等の郵送

合格者全員に対して、出願登録時に入力された書類送付先住所へ合格通知書及び入学手続書類等を速達・特定記録郵便で郵送します。合格通知書等が、2023年3月10日（金）までに到着しない場合には、3月11日（土）に本学アドミッション・センター（入試課）まで電話で問い合わせてください。なお、問合せがなく合格通知書等を受け取ることができなかった場合については、本学は責任を負いかねます。

3 合格者の発表における注意事項

(1) 本学への電話・郵便等による可否に関する問い合わせには一切応じません。

(2) 上記の発表方法以外の取扱いには行っていません。試験当日、学外で呼び込む者がいても、本学とは関係ありませんので、注意してください。

VII 合格後の手続

最終合格者は、合格通知書とともに送付する「入学手続案内」に従い、入学手続を行ってください。提出書類等の詳細は、「入学手続案内」に記載します。

1 入学手続期間 2023年3月10日（金）～3月15日（水）（郵送必着）

2 入学料及び授業料

本学ウェブサイト（https://www.tmu.ac.jp/campuslife_career/expenses.html）を確認してください。

トップページ>>入試案内>>学部入試>>入学考査料・入学料・授業料

入学料及び授業料の減免

入学料及び授業料については、減額又は免除の制度があります。2023年度の実施の有無については、12月中旬頃に本学の学生課ウェブサイト (<https://gs.tmu.ac.jp/exemption/>) に掲載します。問合せ先は「X 問合せ先」を参照してください。

3 合格後の手続及び入学後における注意事項

- (1) 入学手続期間内に入学手続書類等を提出しない場合は、入学辞退者として取り扱います。
- (2) 入学手続が完了した後は、入学料は返還しません。
- (3) 入学手続が完了した後、マイページ上に入学手続完了通知が表示されます。
- (4) 原則として、入学手続の際は日本国内に居住する者を保証人として登録してください。海外在住の者を保証人とする場合、日本国の緊急連絡先として、「日本国内連絡先人」の登録が必要となります。日本国内に「日本国内連絡先人」がいない場合は、本学アドミッション・センター（入試課）まで問い合わせてください。
- (5) 本選抜により入学した学生の所属変更（学部、学科の変更）は制限されることがあります。

VIII 個人情報の取扱い

本学では、個人情報について法令に基づき取り扱いますので、あらかじめご了承ください。出願にあたっては、必ずガイダンスページ (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-tmu/>) にて内容を確認の上、手続を行ってください。

トップページ>>入試案内>>学部入試>>インターネット出願>>ガイダンスページ

IX その他（学生寮案内）

学生寮は、南大沢キャンパスに隣接しています。原則として、通学が不便で、経済的に困窮している学生を対象としています。申請方法等の詳細は、2023年1月下旬頃から本学の学生課ウェブサイト (<https://gs.tmu.ac.jp/dormitory/>) にて公開する予定です。

学生寮申込における注意事項

「学生寮」の申込みは、入試の合格者発表を待ってからでは間に合いません。 早めに募集要項を入手し、必要書類を添えて申請受付期間内に郵送してください。

X 問合せ先

受付時間 9:00~17:00（月~金）（ただし、祝日及び12:30~13:30を除く。）

問合せ内容	担当部署	連絡先※
出願手続及び選抜に関すること	アドミッション・センター (入試課)	042-677-1111 (代) 内線2238 admission-tokubetsu●jmj.tmu.ac.jp
入学手続に関すること	教務課	042-677-1111 (代) 内線2224 kyomu●jmj.tmu.ac.jp
入学料及び授業料の減免・ 学生寮に関すること	学生課厚生係	042-677-2373 (直通) genmen-bunnou●jmj.tmu.ac.jp (減免) gakuseiryō-tantou●jmj.tmu.ac.jp (寮)
入学考査料の返還に関すること	会計管理課資金管理係	042-677-1111 (代) 内線1046

※メールを送信する場合は、●を@に変換してください。

別表1 学力試験時間割

学部・学科		試験日	試験時間	教科等
人文 社会 学部	人間社会学科 人文学科	2月25日(土)	9:30~11:00	国語
			12:30~14:00	地理歴史
		3月3日(金)	13:00~	面接
法学部	法学科	2月25日(土)	9:30~11:00	国語
		3月3日(金)	13:00~	面接
理学部	数理科学科	2月26日(日)	10:00~11:15	数学(注)
			12:45~15:15	理科(物理)及び数学(注)
		3月3日(金)	13:00~	面接
	物理学科 化学科 生命科学科	2月26日(日)	10:00~11:15	数学
			12:45~15:15	理科(2科目)
		3月3日(金)	13:00~	面接
都市環境学部	地理環境学科 観光科学科	2月26日(日)	10:00~11:15	数学
			12:45~15:15	理科(2科目)
		3月3日(金)	13:00~	面接
	都市基盤環境学科 建築学科 環境応用化学科	2月26日(日)	10:00~11:15	数学
			12:45~14:00	理科
		3月3日(金)	13:00~	面接
システムデザイン学部	情報科学科 電子情報システム工学科 機械システム工学科 航空宇宙システム工学科	2月26日(日)	10:00~11:15	数学
			12:45~14:00	理科
		3月3日(金)	13:00~	面接
	インダストリアルアート学科	2月26日(日)	10:00~11:15	数学
			12:45~15:15	造形表現
		3月3日(金)	13:00~	面接

(注) 理学部数理科学科の数学の試験については、次のように2つの時間帯に分けて行う。

①数学の試験時間帯には、理学部、都市環境学部、システムデザイン学部共通の問題を解答する(75分)。

②理科の試験時間帯には、数理科学科のみの数学の問題(出題範囲は、①の数学と同じ)を物理の問題と合わせて解答する(150分)。

別表2 学力試験教科・科目等

学部・学科		国語	地理歴史	理科 (注1)	数学 (注2)	外部英語(外国語)	その他
人文社会学部	人間社会学科	[国語総合・ 現代文B・古典B]	* [日本史] * [世界史] (注3)			(注4)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	人文学科			【*から1科目選択】			
法学部	法学科	[国語総合・ 現代文B・古典B]				[英語] (注5)	[面接]
理学部	数理科学科			[物理基礎・物理]	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	物理学科			指定[物理基礎・物理] * [化学基礎・化学] * [生物基礎・生物] * [地学基礎・地学] 【*から1科目選択】 合計2科目	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	化学科			指定[化学基礎・化学] * [物理基礎・物理] * [生物基礎・生物] * [地学基礎・地学] 【*から1科目選択】 合計2科目	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	生命科学科			* [物理基礎・物理] * [化学基礎・化学] * [生物基礎・生物] * [地学基礎・地学] 【*から2科目選択】	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
都市環境学部	地理環境学科			* [物理基礎・物理] * [化学基礎・化学] * [生物基礎・生物] * [地学基礎・地学] 【*から2科目選択】	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	観光科学科			* [物理基礎・物理] * [化学基礎・化学] 【*から1科目選択】	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	都市基盤環境学科 環境応用化学科			【*から1科目選択】	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	建築学科			[物理基礎・物理]	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。) 各種試験の自宅受 験版は不可
システムデザイン学部	情報科学科			* [物理基礎・物理] * [化学基礎・化学] * [生物基礎・生物] 【*から1科目選択】	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	電子情報システム工学科			[物理基礎・物理]	[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[面接] (口頭試問を 含む。)
	機械システム工学科						
	航空宇宙システム工学科						
	インダストリアルアート学科				[数学Ⅰ・数学A・ 数学Ⅱ・数学B・ 数学Ⅲ]	[英語] (注5)	[造形表現] (注6) [面接] (口頭試問を 含む。)

[注意] 試験問題は、一般選抜と同一の問題を用いる。

ただし、人文社会学部(中国引揚者等子女)の地理歴史は、特別選抜独自の問題である。

(注1) 理科については各科目、基礎を付した科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)と基礎を付していない科目(物理、化学、生物、地学)をあわせて1科目とし、出題範囲は全範囲とする。

(注2) 数学の出題範囲は、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B(数列、ベクトル)」とする。

(注3) [日本史]、[世界史]の出題範囲は、帰国子女は「日本史B」、「世界史B」、中国引揚者等子女は特別選抜独自の問題である。

(注4) TOEFL iBTの場合は、出願期間終了までに本学へスコアが到着するよう手続きをすること。

TOEFL iBT以外の外部外国語検定試験の場合は、出願書類に成績証明書等(原本)を同封すること。

(注5) 学科が指定する外部英語検定試験を受験の上、出願期間までに本学へスコアが到着するよう手続きをすること。

(注6) インダストリアルアート学科の造形表現では、デッサン等を行う。試験当日の持ち物は、黒鉛筆各種、消しゴム又は練り消しゴム、擦筆、羽根ぼうき、鉛筆削り(電動式・ナイフ類は不可)、フィキサチーフ(定着液)とする。試験時にはボードを配付するため、クリップ2個以上又はマスキングテープ(クリップは目玉クリップ、バインダークリップ共に可)を持参すること。それ以外の持ち込みは不可とする。

別表3 教科・科目別配点

学部・学科		国語	地理 歴史	理科	数学	小論文	造形 表現	面接	外部英語 (外国語) 検定試験 ^{※1}	合計	
人文社会 学部	人間社会学科	200	200	—	—	—	—	200	人間 社会	200	800
	人文学科			人文	200	800					
法学部	法学科	300	—	—	—	—	—	200	法	300	800
理学部	数理科学科	—	—	200	200 200	—	—	200	数理 科学	200	1,000
	物理学科	—	—	—	—	—	—	—	物理	200	1,000
	化学科	—	—	200 200	200	—	—	200	化学	200	1,000
	生命科学科	—	—	—	—	—	—	—	生命 科学	200	1,000
都市環境 学部	地理環境学科	—	—	200 200	200	—	—	200	地理 環境	150	950
	観光科学科	—	—	—	—	—	—	—	観光 科学	150	950
	都市基盤環境学科	—	—	—	—	—	—	—	都市 基盤	200	800
	建築学科	—	—	200	200	—	—	200	建築	200	800
	環境応用化学科	—	—	—	—	—	—	—	環境 応用	200	800
システム デザイン 学部	情報科学科	—	—	—	—	—	—	—	情報 科学	75	675
	電子情報システム工学科	—	—	200	200	—	—	200	電子 情報	100	700
	機械システム工学科	—	—	—	—	—	—	—	機械 システ ム	100	700
	航空宇宙システム工学科	—	—	400	400	—	—	60	航空 宇宙	200	1,060
	インダストリアルアート学 科	—	—	—	200	—	200	200	インダ ストリ アル アート	100	700

※1 複数の外部英語検定試験を活用する学科は、CEFR対照表又は本学独自の換算方法により、各学科が定める配点に換算する。